福祉 やまだ のひろば

2012.6.15
No.108

社会福祉法人　山田町社会福祉協議会

もくじ

●平成23年度の報告……2
●平成24年度事業計画及び当初予算……3
●事業紹介……4・5
●事業報告・お知らせ……6・7
●特集「ありがとうを伝えたい」・福祉基金……8

6

平成23年度の報告

平成二十三年度の事業報告及び収支決算報告が、五月二十二日の理事会及び、五月二十三日の評議員会で承認されました。

平成二十三年三月十一日に発生した東日本大震災により、計画していた事業は、そのほとんどが実施できませんでした。代わって災害ボランティアセンターや生活支援相談員事業の運営、雇用創出基金事業など新たな事業への取組みを行いました。

事業報告

平成23年度に実施した主な事業

①福祉の啓発・調査研究
●ホームページ・ブログの公開
②研　修
●役員等視察研修
③介護保険事業
●居宅介護支援事業
●訪問介護事業
●訪問入浴介護事業
④障害者自立支援事業
●居宅介護事業
●行動援護事業
⑤地域福祉活動事業
●地域福祉事業（6事業）
●老人福祉事業（3事業）
●障害者福祉事業（2事業）
●児童・母子福祉事業（2事業）
●低所得者福祉事業（3事業）
●県・広域社協事業
●生活支援相談員事業
⑥災害ボランティアセンター事業
●ボランティア活動の振興
●被災者等支援活動事業
●コミュニティー構築促進事業
⑦福祉団体事務事業
●民生児童委員協議会
●身体障害者協議会
●手をつなぐ親の会
●母子福祉協議会
●老人クラブ連合会
●精神障害者家族会
⑧共同募金事業
●赤い羽根募金運動（戸別募金を除く）
⑨公益事業
●外出支援サービス事業

再刊にあたって

平成二十三年三月十一日

誰もが想像しなかった悪夢の様な震災が私達を襲いました。被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

あれから一年、避難所から仮設住宅と厳しい環境での生活を余儀なくされている事と存じます。

経済的、物質的には落ち着きを取り戻しておりますが、精神的苦痛と心に受けた傷の回復には、尚時間を要するものと思います。

社会福祉協議会では、震災発生時、住民の方々の安否確認と高齢者の方々、体の不自由な方々の避難誘導に役職員一丸となって行動し取り組みました。

現在は、復興支援を主眼とし一、「生活支援センター」二、「復興支え愛センター」を立ち上げ、仮設住宅の巡回、カフェよりあいっこの開催、まごづけぇ号の運行等を行っております。今後皆様方が勇気と希望を持って復興に向かって歩まれますことを心から念願いたします。

会長　佐藤　実

貸　借　対　照　表

連結会計　　自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日

資産の部 勘定科目	当年度末	前年度末	増減	負債の部 勘定科目	当年度末	前年度末	増減
【流動資産】	104,157,550	91,652,016	12,505,534	【流動負債】	9,394,545	5,179,331	4,215,214
現　金	30,000	30,000	0	短期運営資金借入金			
預　貯　金	42,141,095	58,267,924	-16,126,829	未　払　金	7,710,994	3,871,738	3,839,256
有価証券				未　払　金	7,710,994	3,871,738	3,839,256
未　収　金	61,956,455	33,324,092	28,632,363	施設整備等未払金			
未　収　金	61,956,455	33,324,092	28,632,363	未返還金			
未収補助金				預　り　金	1,673,051	1,307,893	365,458
貯　蔵　品				前　受　金			
立　替　金				会計単位外借入金			
前　払　金				会計単位内借入金			
短期貸付金				経理区分勘定			
たすけあい資金貸付金				仮　受　金	10,500		10,500
まごころ銀行貸付金				賞与引当金			
会計単位外貸付金				徴収不能引当金			
会計単位内貸付金				その他の流動負債			
経理区分勘定							
仮　払　金	30,000	30,000	0				
その他の流動資産							
【固定資産】	486,600,259	443,331,572	43,268,687	【固定負債】	37,731,460	34,407,985	3,323,475
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	設備資金借入金			
基本財産特定預金	1,000,000	1,000,000	0	長期運営資金借入金			
建　物				長期預り金			
建物附属設備				敷金保証等預り金			
土　地				その他の預り金			
その他の固定資産	485,600,259	442,331,572	43,268,687	退職給与引当金	37,731,460	34,407,985	3,323,475
建　物	1	1	0	退職給与引当金	21,494,070	19,589,670	1,904,400
建物附属設備				共済退職給引当金	16,237,390	14,818,315	1,419,075
構　築　物				その他の引当金			
機械及び装置				その他の固定負債			
車輌運搬具	37,347,307	10,381,801	26,965,506	減価償却累計額			
器具及び備品	853,558	4	853,554				
土　地				負債の部合計	47,126,005	39,587,316	7,538,689
建設仮勘定				純資産の部			
権　利				【基　本　金】	1,000,000	1,000,000	0
ソフトウェア				【基　金】	57,979,298	55,725,066	2,254,232
公益事業会計元入金				【元　入　金】			
収益事業会計元入金				【国庫補助金特別積立金】	18,550,279	2,821,875	15,728,404
投資有価証券	3,015,000	3,015,000	0	国庫補助積立/機械	18,550,279	2,821,875	15,728,404
長期貸付金	1,572,565	1,926,735	-354,149	国庫補助積立/備品			
長期預け金				【その他の積立金】	347,101,040	336,874,980	10,226,060
敷金保証預け金				人件費積立金			
他の長期預け金				修繕積立金			
全国退職共済預け金	21,494,070	19,589,670	1,904,400	備品等購入積立金			
人件費積立預金				設備整備積立金			
修繕積立預金				移行時特別積立金			
備品等購入積立預金				退職共済積立金			
設備整備積立預金				福祉基金積立金			
移行時特別積立預金				災害福祉基金積立金	3,316,968	3,316,971	997
移行減損特積立預金				財政調整基金積立金	214,710,333	204,803,792	9,906,541
退職共済積立預金				総合福祉ｾﾝﾀｰ建設基金積立	129,073,739	128,755,217	318,522
その他の積立預金				その他の積立金			
共済会退職手預け金							
福祉基金積立預金	57,979,298	55,725,066	2,254,232	【次期繰越活動収支差額】	119,001,187	98,974,351	20,026,836
投資有価証券	50,000,000	50,000,000	0	前期繰越活動収支差額	98,974,351	88,251,550	10,722,801
定期預金	7,979,298	5,725,066	2,254,232	当期繰越活動収支差額	20,026,836	10,722,801	9,304,035
災害福祉基金積立預金	3,316,968	3,316,971	997				
投資有価証券							
定期預金	3,316,968	3,316,971	997				
財政調整基金積立預金	214,710,333	204,803,792	9,906,541				
投資有価証券	99,900,000	99,900,000	0				
定期預金	114,810,333	104,903,792	9,906,541				
総合福祉ｾﾝﾀｰ建設基金積立	129,073,739	128,755,217	318,522				
その他の固定資産	16,237,390	14,818,315	1,419,075				
				純資産の部合計	543,631,804	495,396,272	48,235,532
資産の部合計	590,757,809	534,983,588	55,774,221	負債及び純資産の部合計	590,757,809	534,983,588	55,774,221

1. 減価償却の累計額　18,748,826円
2. 注記　減価償却の方法　定額法

平成24年

事業計画及び当初予算

当協議会では次の理念を基に活動していきます

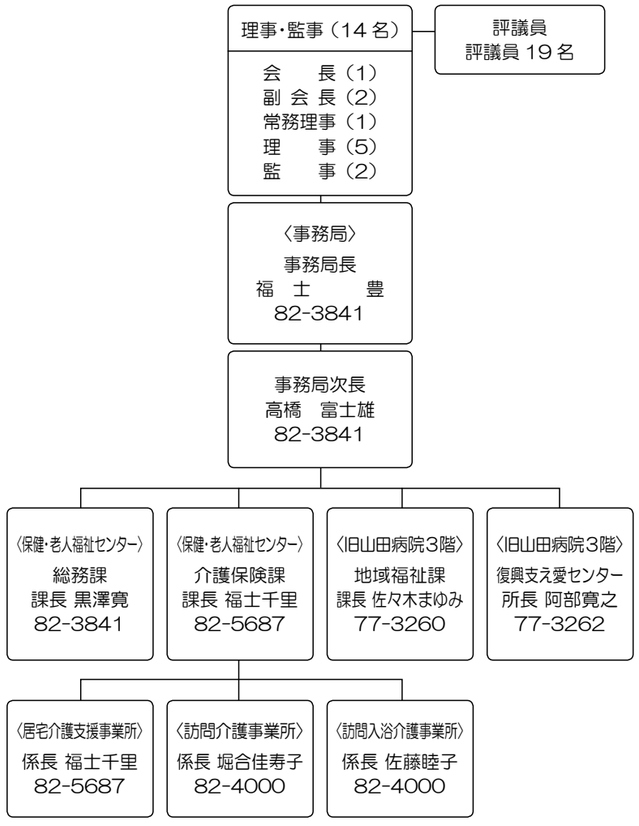
■社協理念
私たちは応援します！
あなたの笑顔が見たいから！

■介護理念
いつも笑顔で
安心あったか　愛ある介護

■事業計画
【基本目標】
震災からの復興に向けて、地域の絆再生に尽力する
【重点目標】
東日本大震災から1年を経過し、仮設店舗等も建ち始め、町民のなかに前向きな姿勢が見られるようになってきました。社会福祉協議会では、地域の絆再生に全力を傾けてまいります。
また、介護保険事業では、更なるサービス向上に努めてまいります。
さらに、地域コミュニティの再構築のため、住民ニーズを積極的にとらえ地域福祉の向上に励みます。
震災以降、ご支援いただいた全国の皆様に一日でも早く復興した山田町をご覧いただけるよう、役職員一丸となって福祉活動に取り組んでまいります。

①地域福祉事業の推進
②介護保険・障害者自立支援の経営向上
③公益事業の堅実経営
④福祉団体との協調運営
⑤社協事務所建設の実現
【重点事業】
◆広報誌・情報誌の発行
◆ホームページ・ブログの公開
◆介護保険事業
◆障害者自立支援事業
◆健康教室さわやかさん
◆折り紙教室
◆お楽しみバス運行事業「まちづけぇ号」
◆カフェ「よいあいっこ」
◆キャップハンディ体験講座
◆母親交流事業「親子カフェ」
◆男性料理教室「料理アカデミー」
◆ボランティア活動の振興
◆復興支え愛センター運営
◆配食「ふれあい給食サービス」
◆写真の洗浄・返却「思い出写真展」
◆福祉団体の事務
◆福祉関係者表彰「町社会福祉大会」
◆師走の夢チャリティバラエティショー

平成24年度　山田町社会福祉協議会
組　織　体　制



社会福祉法人山田町社会福祉協議会
平成24年度当初予算概要説明

一般会計・(収入)

勘定科目	決算額（円）	（%）
会費	0	0.00
寄付金	1,000,000	0.30
経常経費補助金	12,398,000	3.70
受託金	137,611,000	41.04
共同募金配分金	9,573,000	2.85
介護保険	132,079,000	39.39
障害者自立支援	9,240,000	2.76
受取利息配当金	2,975,000	0.89
経理区分間繰入金	27,525,000	8.21
その他	2,932,000	0.86
計	335,333,000	100

特別会計・(収入)

勘定科目	決算額（円）	（%）
事業収入	1,356,000	29.06
会計単位間繰入金	3,310,000	70.94
計	4,666,000	100

一般会計・(支出)

勘定科目	決算額（円）	（%）
人件費	237,756,000	70.90
事務費	8,301,000	2.48
事業費	39,271,000	11.71
経理区分間繰入金	27,525,000	8.21
会計単位間繰入金	3,310,000	0.99
その他	19,170,000	5.71
計	335,333,000	100

特別会計・(支出)

勘定科目	決算額（円）	（%）
人件費	3,838,000	82.25
事務費	59,000	1.26
事業費	714,000	15.30
その他	55,000	1.19
計	4,666,000	100

今！ 旧山田病院が面白い？！

現在、山田町社会福祉協議会では、山田町保健・老人福祉センターでの介護保険事業等の業務に加え、旧山田病院（八幡町）の３階に生活支援センター・復興支え愛センターを拠点に地域福祉事業、ボランティアセンター事業を展開しています。

どのような活動をしているのかちょっとのぞいてみませんか？

事業紹介

山田町社会福祉協議会では、様々な事業を展開しています。その一部を紹介します。

笑顔を乗せて「発車オーライ」
お楽しみバス「まぢづけぇ号」

昨年十月から、五カ所の仮設住宅で試験運行が始まったお楽しみバス「まぢづけぇ号」。現在では、山田町内に住む六十五歳以上の方を対象に平日の毎日運行し、一ヶ月で町内の地区を一巡しています。

月に一度のお楽しみ

お買物はもちろんのこと、利用者同士の交流の場、情報交換の場にもなり、「毎回楽しみに利用させいただいています」「みなさんと会えるのが楽しいです」と笑顔で話す利用者の皆さん。

マイクロバスは、公益財団法人 国際開発救援財団（略称 FIDR「ファイダー」／本部：東京都／理事長 飯島延浩）様より寄贈していただきました。

「まぢづけぇ号」として大切に活用させていただいています。

作って楽しい！飾ってうれしい！

折り紙教室を開催しています！

旧山田病院（八幡町）３階にて、毎週金曜日１時半より折り紙教室を開催しています。対象者は、65 歳以上の方。季節を感じる折り紙作品を準備してお待ちしています。６月の作品は朝顔です。（上写真）

「山田料理アカデミー」

味の素㈱様の協力をいただき、男性を対象に浦の浜仮設住宅の集会所で月に１回、料理教室を開催しています。

「やっでみだら簡単だぁ～」気軽に男の料理

「どこでもキッチーン」移動式調理台を運ぶトラックです。その名のとおりどこでも使える調理台です。

「楽しい」を満喫
カフェ「よりあいっこ」

誰もが気軽に立ち寄れる交流の場を提供することを目的に、平日の毎日、午前、午後と仮設住宅の集会所・談話室等を移動し、カフェ「よりあいっこ」を開催しています。

情報交換・近況報告の場はもちろんのこと、最近では、歌ったり、踊ったり、手作りのお菓子を持ち寄ったりと、地区によって楽しみ方も様々。笑い声の絶えない楽しい「よりあいっこ」になっています。

それぞれ地区の皆さんの踊りのレパートリーは、炭坑節から日本舞踊、マドロス等と盛りだくさん。即興で披露する方もいるほど。手拍子で盛り上げる方々との掛け合いもお見事。

津波で流出した写真を洗浄し、返却する活動も行っています。

国際協力NGO公益財団法人　ケア・インターナショナル ジャパン様の協力をいただいて開催しています。

DVD貸し出し中

第21回「師走の夢」チャリティバラエティショー

平成23年12月18日（日）、山田町中央公民館大ホールにて開催されました第２１回「師走の夢」チャリティバラエティショーのＤＶＤを貸し出します。

歌あり、踊りあり、漫才に寸劇ありと大いに盛り上がったチャリティショー！この楽しいショーをDVDで楽しめます。

思いっきり笑いたい方必見です。

料金は無料です。

貸し出しは…
山田町社会福祉議会
保健・福祉老人センター
１階
TEL ８２－３８４１
お気軽にどうぞ

山田社協マン見事グランプリ

キャラクターで社協を盛り上げよう！ 社協キャラクターグランプリ2012

社協キャラクターグランプリ2012は、関西コミュニティワーカー協会主催の全国社協職員のつどいの一環で行われました。

エントリーされたのは、全国の社会福祉協議会のキャラクター85体。社協職員が投票を行いました。

この栄えある第一回のグランプリを山田社協の「山田社協マン」が受賞しました。

［グランプリ］山田社協マン

おやこカフェ いよいよ開催！ お待ちかね！「TANNA」

親子のふれ合いや母親同士の交流、情報交換の場として、また、リフレッシュできる空間の提供として、おやこカフェ「ＴＡＮＮＡ」（たんな）を開催します。対象は、０歳～６歳までの就学前のお子様とその保護者です。

※託児施設ではありませんので、必ず保護者同伴でご利用願います。

キッズスペース

カフェ・乳児用スペース

日時：６月２６日（火）から試験開催を開始します。
　　　毎週火曜日から木曜日　９：００～１２：００
場所：旧山田病院（八幡町）３階　３１０号室・３１１号室
対象：０歳～６歳までの就学前のお子様とその保護者
料金：無料です
［利用方法］
事前に申し込む必要はありません。ご来場いただき会員登録をしていただきます。

※ご来場の先着３０名の保護者の皆様にすてきなプレゼントがあります。お楽しみに！

社会福祉協力校 共に助け合う 福祉の心を育む

連絡会議の様子

社会福祉協議会では、町内の小学校や中学校、高等学校の児童・生徒を対象として、社会福祉への理解を深め、ボランティア・社会連帯の精神を養うと共に地域社会との連携を深めることを目的とした社会福祉協力校事業を展開しています。

五月十八日（金）、山田町保健・老人福祉センター二階ホールにおいて「平成二十四年度社会福祉協力校連絡会議」が開催され、昨年度の活動実績・今年度の活動予定の報告、情報交換を行いました。震災の影響で思うように活動できない状況の中、予定していた活動を可能な限り取り組みました。

主な活動を一部紹介します。

○広報・啓発活動
・校報の発行・講演会等の開催
○調査・研究活動
・水生生物調査
○体験活動を目的とした実践活動
・社会福祉施設での訪問・交流
・郷土芸能の伝承活動
・花壇の整備・草取り
・世代間交流
・廃品回収・クリーン作戦
○社会福祉関係行事への参加
・赤い羽根共同募金活動
・ユニセフ募金活動
・ひまわり学級への参加

福祉サービス利用者の苦情相談

福祉サービスを利用されるにあたって、このようなことで困っていませんか？
◆ 話をよく聞いてくれない
◆ 約束の時間をなかなか守ってくれない
◆ サービスの内容が説明と違う

事務局の窓口に「苦情受付担当者」がいて、ご相談にのります。苦情は、「苦情受付担当者」や「苦情解決責任者」が対応し、話し合いによる解決に努めます。

［山田町社会福祉協議会］
TEL 82-3841 ／ FAX 82-5670

職員以外の「第三者委員」も設置され、話し合いに立ち会ったり、助言を行います。

なお、次の方々が会長より委員を委託されています。

［第三者委員の窓口］

任期：平成23年9月16日～平成25年9月15日

担当地区	氏　名	電話番号
山　田	川口　幸子	82-4476
豊間根	根子　光子	86-3335
織　笠	佐々木　賢一	82-9546
船　越	五十嵐　専蔵	84-2328
大　沢	中村　きの	82-4627

弁護士などの専門家が話し合って解決に努めます。
［岩手県福祉サービス運営適正化委員会］
ＴＥＬ（019）637－8871・9718
ＦＡＸ（019）637－9712

福祉バス ご利用案内

社会福祉協議会では、「福祉バス」の運行を受託実施しております。

○使用する７日前までに使用許可書を提出してください。
○使用時間は、月曜日、祝日の 翌日と年末年始を除く、午前８時３０分から午後５時までです。
○使用料金は原則として無料ですが、駐車料金や高速道路料金は自己負担です。
○利用できる団体は、老人クラブ、母子福祉協議会、身体障害者協議会、手をつなぐ親の会、民生児童委員協議会、各地区子供会などです。事前に使用できるかご確認下さい。
○バスの乗車人数は、１０名以上の団体に限ります。
○混み合う場合がありますので、早目に電話連絡し、ご予約下さい。

［お申込み］
社会福祉協議会　TEL８２－３８４１
［申請書の提出は］
山田町保健・老人福祉センター　１階事務所

ありがとう［第1弾］を伝えたい

お世話になった方々に「ありがとう」を伝えるコーナーです。今回は記念すべき第１弾。これからもたくさんの「ありがとう」を伝えていきます。

佐々木泰子さん

大沢小学校に避難した際に、先生方が家族のように接してくださり、また、校長先生の毎朝８時の黙祷は、みんなの心が一つになる時間となり、心が救われました。そして、たくさんのボランティアのみなさん、様々な人との出会いに感謝しています。

船越富子さん

子供たちの命を守り、無事に親元に引き渡していただいた船越小学校の先生方には、本当に感謝しています。また、他県の学校関係者の方からの支援、学校の行事を盛り上げてくれた地区の皆さんに「ありがとうございます」を伝えたいと思っています。

坂本幸子さん

避難所では、たくさんの方にお世話になり、お友達や親戚の方々には、物資の支援などをしていただき感謝しています。現在では、同じ仮設住宅に住む方々に親切にしていただき、みなさんに心から「ありがとうございます」といいたいです。

福祉基金

善意のご寄付ありがとうございました

会長　佐藤　実

- ○ 個人・団体からの寄付金
- ○ 香典返しやお祝い
- ○ 催し物による収益金　等

基金の果実による資金は、山田町民全体の地域福祉増進のため、有効に活用させます。平成２２年１１月５日から平成２３年３月３１日まで、次の方々から福祉基金として、ご寄付をいただきました。

寄　付　金		
◆匿　　名	様	1,576 円
◆龍昌寺　梅花講	様	100,000 円
◆山田楽しく歩く会	様	10,000 円
◆山田町職員退職者の会	様	17,770 円
◆福 士　キミ子	様	100,000 円
◆匿　　名	様	1,450 円
◆沼　崎　　正	様	30,000 円
◆阿 部　新喜司	様	15,000 円
◆山 崎　丈　生	様	9,518 円
◆匿　　名	様	1,383 円
◆チャリバラ出演者一同	様	103,242 円
◆佐々木　早乃	様	10,000 円
◆匿　　名	様	6,160 円
◆匿　　名	様	1,517 円
◆山田町特産品販売協同組合	様	9,324 円
◆㈳岩手県高圧ガス保安協会宮古支部 青年部会	様	80,000 円
◆織笠老人クラブ	様	6,118 円

平成22年度　累計額 1,502,482 円
ありがとうございました

ひとりごと

震災の影響で、「福祉のひろば」を一年休刊しておりましたが、やっと今回再刊することができました。より身近な広報誌として町民の皆様に親しんでいただけるよう、分かりやすく、楽しい紙面づくりをしていきたいと思います。今年度は、六月・九月・十二月・三月の年四回の発行となります。これまでと変わらずご一読くだされば幸いです。

この広報誌の担当となり早いもので九年目になり、いい加減ネタも切れ、年と共に息は切れ、この再刊を機に早く後輩に渡したいと思っていましたが、願いもむなしく今年度も担当となりました。それでも老体をふるい立たせ、がんばりますので、よろしくお願いします。

震災後、新たに取り組んだ事業が様々ありますので、情報発信をしていきます。また、町民を対象としたコーナー「ありがとうを伝えたい」では、取材に伺いますので、ご協力よろしくお願いします。

（の）

ふれあいネットワーク
社会福祉法人 山田町社会福祉協議会

〒 028-1341　岩手県下閉伊郡山田町八幡町３番 20 号　山田町保健・老人福祉センター内
TEL：0193-82-3841　　FAX：0193-82-5670
E-mail：y-shakyo@echna.ne.jp　　ホームページ　http://www.echna.ne.jp/~y3841/
［企画・発行］社会福祉法人　山田町社会福祉協議会　　［印刷］株式会社　東海印刷所

※ 広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています。